



平和新聞 東京版

2021年5月15日 東京版第108号
 1950年12月16日 第三種郵便物認可（日本平和委員会）
 東京版発行 東京平和委員会
 〒170-0005 豊島区南大塚2-33-10東京労働会館5階
 電話03-5927-1485 Fax03-5927-1487
 E-mail tokyoheiwaikai@peace-21.jp

2021年原水爆禁止 国民平和行進スタート

今年の平和行進は、人類史上はじめて核兵器が違法化された歴史的な年として、何としても第五福龍丸展示館から出発しようと東京実行委員会が準備をすすめてきた。しかし、オリ・パラの2021年への延期のしわ寄せで夢の島公園が使えなくなったため、出発集会は、会場からのオンライン開催となりました。

平和行進もコロナ緊急事態宣言が出されているため、徒歩での行進は中止し、自動車パレードに変更して行いました。

日本政府に被爆国として



の役割を果たせと要求し、禁止条約に署名・批准する政治の実現を訴えました。

東京行進2日目は、港区芝公園・平和の灯の前で、出発集会を開き、港区長からメッセージとペナント、募金をいただきました。

神奈川県境の六郷橋・宮本台緑地で神奈川県平和行進実行委員会に引き継ぎました。引き継ぎ集会で、東京を代表して石村東京原水協事務局長は、「自動車パレードではあったけれどもしっかりと訴えてきました。神奈川県への健闘を祈ります。」とエールを送りました。



リレー横断幕はバトンタッチされ、神奈川県では県内64ヶ所で平和行進行動を工夫して行っています。

原水爆禁止世界大会に向けての関連行事

アジア・ヨーロッパ人民フォーラム総会（AEPF 13）

分科会II 禁止条約を力に！非核平和のアジア・ヨーロッパを（Zoom/ハイディング）

日時 5月21日（金）時間 19:30-21:00（90分）

日英同時通訳付き・参加費無料

*参加希望の方は、メール件名に「0521参加希望」と明記の上、antia.com5@loftmail.com にメールをお送りください。

土地利用規制法案を廃案に

日本平和委員会

緊急学習会を開催

5月6日に、日本平和委員会主催・土地利用規制法案学習会が開催されました。

この法案は、とりわけ基地周辺住民の監視・弾圧をねらった「戦争する国づくり」の弾圧立法です。

5月11日には、衆院本会議で審議入りします。何としても廃案に追い込まなければなりません。

内藤功代表理事の講演を視聴し、学習運動を急速に広げ、廃案に追い込みましょう！

動画URLはこちらです。
<https://youtu.be/yGveDxrYtII>

当日の学習会では、以下のような当面の行動提起が行われました。

① 「国民を監視し、運動弾圧と私権制限をもたらす『土地利用規制法案』の廃案を求めます」（アピール）

賛同の返事を地域・基礎組織から表明し、安保破棄中央実行委員会に送付して

学習会参加者の記念ショット



国民投票法改正案 学習会を開きました

中央区平和委員会
 記・長谷川浩二

4月23日に、区民アクション学習会「ここが問題！改憲のための国民投票法改正案」(講師II山田大輔弁護士)を行い、15人が参加しました。

テレビスポットなどの有料広告が無制限、国民投票運動の主体は(2面に続く)



杉並平和委員会
その中で
読者の皆
さんに何

平和豆腐の歴史

老舗豆腐店四代目・小林秀一さん
(文京平和委員会副理事長)
平和新聞で「百年豆腐」の連載を始めて丸5年が経ちました。読者の方から「あまり平和のこと書かないね」と言われたこともありますが、平和のことに關わらず日常で感じていることを書いています。その中で読者の皆さんに何

企業・団体、外国人もOK、公務員・教育者の「地位利用による」運動禁止……などなど、正すべき点には何ら手をつけず、改正公職選挙法並びの改定だけやって改憲発議の地ならしにしようという意図があらわな改正案だということがよく分かりました。
事前にリクエストしていた「最低投票率の規定は、諸外国や県民投票の法律にはあるのか?」「デジタル法案についても聞きたい」などの質問にもしっかり応えて説明していただきました。

かひとつでも感じていただけることがあれば幸いです。昨年は3月から5ヶ月連続でコロナのことを書きました。コロナのことで言いたいことがたくさんあったので、せっかくだから自分の連載で書こうと思いましたが、コロナは、命が大事な、経済が大事な対立する問題でもありますが批判を怖れずに書きました。
レシビは毎回、自分で作ったものを写真で撮っていただきます。誰でも簡単に作れるものをモットーに作っています。よくある定番のものから、うちの豆腐を使っているだけだっている飲食店さんのメニューを使わせていただくこともあります。
まだまだ書きたいこともありますし、レシビもたくさんありますのでまずは100回を目指して続けていきたいと思っています。

杉並平和委員会 ブログを開設

杉並平和委員会は、50年代の反基地闘争の中で誕生し、安保闘争をはさんで活発な活動を繰り広げましたが、その後20年ほど活動停止状況が続ききました。しかし、戦争法に反対し、

戦争協力を拒否するたたかいを草の根からすすめる決意を固め合い、1999年6月に活動の再スタートを切りました。
「会員とのつながりを大切にしよう」と、復刊第1号を7月に発行してから20年間、「平和新聞・杉並版」を発行し、杉並の平和運動の歴史をていねいに掘り起こす連載も続け、それが平和新聞・杉並版の大きな魅力になっていきます。
現在255号になりました。
このたび、更なる情報発信手段として「杉並平和委員会ブログ」を開設しました。このブログには、杉並版平和新聞へのリンクもほどこされています。ぜひお訪ねください!
<http://suginamiheiwaikinkai.blog.jp/>

お知らせ

「2021年10・23横田市民
交流集会プレ企画」
コロナ緊急事態宣言ではありませんが、予定通り開催します。
13時30分～
福生市民会館ホール
①馬毛島「島を守る」監督のお話し
②講演「米中覇権争い・横田基地」

この歌を「存じず」か

今年2021年8月、東京平和委員会は創立70周年を迎えます。
平和委員会の歩みについては、初期のころからの会員から、改めてお話しを伺う機会を得たいと思います。今号では、平和委員会の「持ち歌」ともなっていた「平和を守れ」と題したこの歌。おそらく、1970年代までは、全国大会や諸行事のフィナーレに全員で歌われていたと記憶しています。ということは半世紀近い前ですから、この歌

を歌った会員も少なくなっているかも知れません。この歌の歴史をひもとくと、朝鮮戦争のさなか、占領下で起きた「京大天皇事件」が知られています。1951年11月、京都大学が天皇裕仁の訪問を迎えようとした当日、この事件が起きました。来学に抗議する学生達が警官隊と対峙するなか、この「平和を守れ」の歌声が期せずしてわき起こったと伝えられています。
楽譜と歌詞を記しておきます。
《平和を守れ》

平和を守れ 種市 蔵一 作曲
木谷 健一 作詞
1 か い ほ う の た め と お
2 ど く り う の た め と ほ
と き い のち き と し て は げ し き こ じ ろ き
と び う よ うー の か な た ア フ リ カ ア ジ ヤ の
も や ー た た か う と も よ せ か い の と も よ
な か ー た た か う と も よ せ か い の と も よ
ふ き つ の る あ く ら し を つ い て か た た き き づ な
く つ じ くの あ く ら し を つ い て か た た き き づ な
む す び つ つ へ い わ へ い わ へ い わ を ま も れ
く み あ わ せ へ い わ へ い わ へ い わ を ま も れ

一 解放のため
尊き命を賭して
はげしき心を燃やし
たたかう友よ
世界の友よ
吹きつゝの嵐について
固き絆結びつつ
平和 平和 平和を守れ
二 独立のため
北氷洋の彼方
アフリカアジアのなかに
たたかう友よ
世界の友よ
屈辱の鎖を断ちて
たくまし腕を組み合わせ
平和 平和 平和を守れ
(JASRAC著作権非管理)

編集後記

風薫る五月、爽やかに過ごしたいところですが、コロナ禍と菅政権の悪政無策が重なってそうもいきません。
ご自愛のうえ、日々の行動と発進に、《普段の》《不断の》ご努力を。
◇ 予定記事で紙面が埋まらず、老会員たる編集子の穴埋め記事を加えてみました。
◇ コロナ禍が終息したら、あれこれ高歌放吟したいものです。